

2022 年 4 月に奈良国立大学機構が発足したことを契機に、法人本部と両大学が何をしているか、教職員のみなさんや、法人や大学に関わりを持つみなさんに、よりよく知っていただきたいと思います。そこで、月 1 回程度、活動の様子を共有します。

今回は、主に、11 月と 12 月の動きを中心にお伝えします。

▼お知らせの種類▼

- A. 両大学共通イベント
- B. 奈良教育大学の取組
- C. 奈良女子大学の取組
- D. 法人運営に関すること
- E. 榊理事長から

//////////▼注目 Topics▼//////////

- 【A-1】奈良県知事による特別講演の実施
- 【A-2】「反田恭平の人生レッスン 若者と奏でる夢」を開催
- 【D-1】奈良国立大学機構の経営方針の公表
- 【D-2】産地学官プラットフォーム懇談会の開催
- 【D-3】ガバナンス・コードの適合状況の公表
- 【D-4】経営戦略室の発足
- 【D-5】経営改革補助金に関する状況
- 【D-6】令和 5 年度運営費交付金の伝達

//////////

A. 両大学共通イベント

【A-1】奈良県知事による特別講演の実施

両大学の学生を対象として、『「これからの教育は何を目指すべきか」を考える』の講演を行いました（12/19）

<http://www.nara-ni.ac.jp/news/2022/230117.html>

【A-2】「反田恭平の人生レッスン 若者と奏でる夢」を開催

アドバイザーボードの反田恭平さん（2021 年ショパン国際ピアノコンクール第 2 位）が来学し、NHK 奈良放送局による放送番組収録にあたり、両大学の学生と意見交換を行いました（12/4）

<http://www.nara-ni.ac.jp/news/2022/221219.html>

【A-3】高松塚古墳・キトラ古墳壁画特別観覧

「奈良カレッジズ」特別企画として実施。両大学の学生が国宝の壁画を見学しました（10/27）

http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/news/2022news/20221208_1.html

【A-4】日本学術振興会（JSPS）が提供する国際交流支援プログラムに関する説明会を開催しました（11/24）

<http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/news/2022news/20221130.html>

【A-5】文部科学省の教育人材政策課長が教員養成に関して、両大学の教職員を対象に講演会を行いました（12/7）

【A-6】文部科学省の高等教育政策室課長補佐が、両大学の教職員を対象に、9月に改正された大学設置基準に関する勉強会を行いました（12/26）

<開催案内>

○法人支援課による勉強会

日程：令和5年1月27日

B. 奈良教育大学の取組

【B-1】学生企画活動支援事業として、幼稚園児～中学生向けに「作ってわくわく♪造形ひろば」を開催しました（11/19）

https://www.nara-edu.ac.jp/campus_life/extracurricular/planning.html#wakuwaku

【B-2】奈良県教育委員会と教職セミナーを開催しました（11/22）

https://www.nara-edu.ac.jp/news/2022/11/entry_16.html

【B-3】ESD・SDGs センター長 中澤教授が、日本ユネスコ国内委員会委員に就任しました。

https://www.nara-edu.ac.jp/news/2022/12/esd_sdg.html

【B-4】令和4年度ユネスコスクール定期レビューで“オール5”の高評価を受けました（12/15）

<https://www.nara-edu.ac.jp/ESDC/esd/4.html>

【B-5】クラウドファンディング事業「<不登校支援>お家から居場所とつながろう！☆オリヒメプロジェクト☆」を開始しました（12/22）

<https://readyfor.jp/projects/106591>

【B-6】音楽教育講座 鈴木准教授がならやまオープンセミナーとして、ドホナーの曲を中心としたクリスマスリサイタルを開催しました（12/23）

https://www.nara-edu.ac.jp/graduate/courseindex/2022/10/r4narayama_christmasconcert.html

【B-7】第13回百済文化国際シンポジウムを開催しました（12/24）

<https://www.nara-edu.ac.jp/international/kudara.html>

【B-8】近畿 ESD コンソーシアム成果発表会・実践交流会を開催しました
(12/25～26)

https://www.nara-edu.ac.jp/ESDC/esd_sdgs/2022_esd.html

<開催案内>

○全国 ESD コンソーシアム／ステークホルダー交流会

日程：令和 5 年 2 月 17 日～18 日

https://www.nara-edu.ac.jp/ESDC/esd_sdgs/esd_2023.html

c. 奈良女子大学の取組

【C-1】JENESYS2022 日マレーシア交流（女性の活躍促進）プログラムを開催しました（11/25）

<https://www.nara-wu.ac.jp/nwu/news/2022news/20221208.html>

【C-2】今岡学長が精密工学国際会議（ICEP2022in 奈良）において基調講演「女子大学初の工学部」を行いました（11/29）

<https://www.nara-wu.ac.jp/nwu/news/2022news/20221220.html>

【C-3】異分野研究交流の推進を目的とする研究交流集会として「アカデミック Week2022」を開催しました（11/30～12/13）

<https://www.nara-wu.ac.jp/nwu/news/2022news/20230105.html>

【C-4】奈良女子大学のサークル「奈良の食プロジェクト」が奈良特産の食材をふんだんに使った「冬の大和路会席」を奈良ホテルと共同開発。奈良ホテル内の「日本料理花菊」で提供されています（12/10～）

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000190.000095932.html>

【C-5】若手歌舞伎俳優の中村梅枝氏による講演会が開催されました（12/12）

<https://www.nara-wu.ac.jp/nwu/news/2022news/20221228.html>

【C-6】佐保会（奈良女子大学同窓会）奨学金授与式が実施されました（12/14）

https://www.nara-wu.ac.jp/nwu/news/2022news/20221219_1.html

【C-7】“知る・学ぶ・伝える equality”連続講座として、上野千鶴子氏を招き、「男女共同参画は何を変えるか？」を開催しました（12/14）

<https://gepo.nara-wu.ac.jp/lecture-meeting/equality/>

<開催案内>

○展示会：奈良市美術館「奈良を観る ～奈良女子大学コレクション～」

日 程：令和 5 年 1 月 11 日～1 月 22 日

<https://ncmoa.art/archives/6812>

D. 法人運営に関すること

【D-1】奈良国立大学機構の経営方針の公表

9月から10月にかけて両大学での議論をもとに、「ミッション」「ビジョン」「戦略」「目標」を公表しました。

「奈良から世界へ、古代から現代まで、／深い学びで、次代を拓く、／多様な人と文化の醸成拠点」をキーワードとしました。

<https://www.nara-ni.ac.jp/about/managementpolicy.html>

【D-2】産地学官プラットフォーム懇談会の開催

12月に奈良県内の産業界、地方公共団体、高等教育機関等が協働及び連携し、恒常的な対話の場を設置するため、産地学官プラットフォーム懇談会を開催しました。

奈良県・市、経済団体、企業、学術機関から参加があり、期待の声が多く寄せられました。奈良カレッジズ連携推進センターがワンストップ連携窓口として、奈良県の産業振興、人材育成、地域創生等に取り組んでいきます。

<http://www.nara-ni.ac.jp/news/2022/230113.html>

【D-3】ガバナンス・コードの適合状況の公表

https://www.nara-ni.ac.jp/disclosure/public_subject/gc_status.html

【D-4】経営戦略室の発足

評価、IR、ファンドレイズに関するチームを発足しています。

取組状況は機構WEBページにおいて公表を進めます。

<https://www.nara-ni.ac.jp/disclosure/keisen/top.html>

【D-5】経営改革補助金に関する状況

「奈良の特色ある人材・知・資金の好循環システムの基盤構築」として申請し、残念ながら不採択となりました。しかし、「所見」のとおり、前回より評価されている内容もあり、引き続き、両大学の持つ可能性を可視化させながら経営改革に取り組んでいきたいと考えています。

(学内リンク)

https://naraportal.nara-wu.ac.jp/portal/index.html?bbs_id=2308&direct=1&module=office&controller=bbs&exec=detail

【D-6】令和5年度運営費交付金の伝達

教育研究組織改革として、奈良国立大学機構「国際戦略センター」の設置が新規採択されました。奈良国立大学機構「奈良カレッジズ連携推進センター」、奈良教育大学「ESD・SDGsセンター」も継続措置されています。

【D-7】経営協議会の開催

11月21日に開催され、経営協議会メンバーが両大学のキャンパスを視察し、

両大学の副学長と意見交換を行いました。

【D-8】国立大学協会の総会が奈良で開催され、全国の国立大学の学長が奈良に集まりました（11/11）

<https://www.janu.jp/news/12023/>

【D-9】榊理事長 文化勲章受章

授賞の報せを受けてのメッセージ

https://www.nara-ni.ac.jp/news/2022/221025_bunkakunsho.html

「
| \ / | E. 榊理事長から
」

「学制 150 年と大学の未来について考える」

2022 年、奈良教育大学と奈良女子大学は法人格を統合して奈良国立大学機構を発足させ、両大学が学び合い、支え合うことで、高等教育研究機関としての力を高め、日本社会と世界に対し、より優れた貢献をするための新たな一歩を踏み出しました。2022 年は、我が国が、欧米の状況を精査した上で、近代化のために学制を整備した明治 5 年から 150 年目に当たります。この 150 年間の前半では、質の高い旧制学校教育を受けた国民の努力によって世界有数の近代国家が誕生しましたが、1945 年前後に太平洋戦争に伴う蹉跌を経験しています。

戦後、我が国は進むべき方向性を見直し、新憲法の公布、女性参政権の確立、新たな教育制度への移行などを進め、個人と企業の努力により復興と経済成長を実現し、便利な生活と良質な教育や医療を享受できる社会を築いてきました。しかし、1990 年以降、産業競争力の低下、国の債務や貧困家庭の急増などの国内的課題に加え、地球温暖化、COVID-19、不当な武力行使などの国際的課題も深刻化し、個人と組織と国は、何を守り、何を变えるべきか、難しい判断を求められています。

明治維新以降の 75 年と戦後の 75 年を経て、日本社会は第 3 の改革期とも言うべき時代を迎え、大学での学びと研究の再検討が求められています。特に、国連が列挙する主要な課題群（SDGs）には、緊急対応に加え、数十年に亘る継続的努力が必要であるため、そうした取り組みへの意欲と能力を備えた次世代人材をどう育てるか、解決の糸口になる学術研究をどう進めるべきかが問われています。これらの課題は、特定分野の深い専門性だけでは対処が困難で、異分野の知恵も活用し、統合的に対応する知性が必要です。幸い、奈良教育大学と奈良女子大学は人文社会科学から科学技術や芸術に至るまで幅広い分野に通じた人材を擁しており、異分野の知恵を日常的に交差させ、統合化させる学びと探求の場所として大きな可能性を備えています。奈良国立大学機構が学制 150 年目に発足したことも考慮し、長期的な視点に立ち、国際的にも存在感のある人材育成と学術文化の醸成拠点となるように努めたいものです。